

抗議・申し入れ書
放射能汚染水の海洋投棄を直ちにやめてください

2020年9月11日 徒步行進者 有志

東電は「処理水」の「海洋放出」を8月24日に開始しました。
万感の怒りをもってこれに抗議します。

韓国の李元栄(イ・ウォニョン)さんが「福島汚染水放流中止日韓市民徒步行進団」を掲げて6月18日にソウルを出発して86日間、1,600kmを歩き続けました。放出中止を求める抗議集会、講演会、街頭アピールを重ね、市民の抗議の意思を示す書簡集をつくり、それを衆議院議長に提出し、国会での積極的議論を求めています。いよいよ本日、国会議事堂に向かって徒步行進をしています。

国内外でも多くの反対の声が上がり、処理水放出差止訴訟も始まりました。
私たちは直ちに海洋投棄を止めることを求めます。

1 「処理水」「海洋放出」準備と強行は約束破り

2015年の「関係者の理解無しには放出しない」約束を破って経産省・東電が海底トンネルなど着々と準備しておいて、漁協の反対を押し切って、「処理水」「海洋放出」開始はあまりに不誠実。

「海は命の源、海はオレたち漁師の仕事だ」を真摯に受けとめよ。

2 北西太平洋漁場をこれ以上放射能汚染するな、水産資源保護法を遵守せよ

北西太平洋漁場(世界三大漁場のひとつ)を30年もかけて汚染し続けるつもりですか? アジア・太平洋諸国のみならず世界中が怒るのも当然。また、生物に悪影響を与える汚染物質を垂れ流す東電の行為は水産資源保護法違反で刑事訴追される行為。環境影響評価を実施せよ。

3 事故炉放射能汚染物の海外放出は世界初

事故炉を通った汚染水を海外に「放出」する行為は、スリーマイル事故を起こした米国も、チェルノブイリ事故を起こしたソ連もやっていません。核物質を世界にばらまく国家の犯罪です。

4 サブドレイン汚染水排出156万トンの影響を明らかにせよ

サブドレイン排出は、毎日300から1000トンの水を放流、その累積排水量が156万トンで、今タンクに貯まっている汚染水量と同等。福島港周辺の基準値越え魚の急増の原因ではないか?

5 ALPS「処理水」はトリチウム以外の多くの核種を含む放射能「汚染水」

「放射線環境影響評価報告書」がトリチウム以外の多くの核種の年間放出量が多大であることを示している。30年に及ぶ排出の影響は計り知れない。

6 国際法に違反するな、IAEAのガイドラインに違反するな

ロンドン条約(議定書)、国連海洋法条約に違反している。また、陸上タンク保管が可能であるにも拘らず「海洋放出」して他国に放射能被害を与えることはIAEAが定めたガイドラインのひとつGCG8にさえ違反している。

7 イチエフ放射能汚染の実態を隠し続けるな

3.11後、この12年間に東電福島第一原発から海と大気と地上にどれだけの放射線量を排出したか、東電はその概算を明らかにせよ。

以上